



2025年12月発行

沼津市文化財 センター通信 Vol.17



文化財通信
バックナンバー



沼津市公式YouTube Ch.
(沼津の歴史紹介)



長浜城と駿河湾海戦



前号では戦国時代の終わりごろに北条氏によって長浜城が整備され、そこに武田氏との船戦のため、海賊である梶原景宗がやってきたことを解説しました。今回は両氏の間で行われた海での戦いについてみていきます。

戦国時代の史料では、細かな戦いの様子はわかりませんが、戦いから約50年後の江戸時代に書かれた『北条五代記』という本に具体的な内容が書かれています。もちろん半世紀が過ぎてからの本なので、少し大げさに書いてあるかもしれませんが

が、内容を確認してみますと・・・

1580年3月15日の朝、武田氏の海賊の船5艘が長浜城に攻めてきた。これに梶原景宗をはじめとする北条軍が鉄砲を撃って反撃したため、武田軍は千本松原の方まで退却した。北条軍は安宅船という巨大な船10艘をもってこれを追いかけて、両軍は千本浜沖で激突した。

武田軍は船に乗る以外にも海岸に集結して北条軍を迎え、腰まで海につかって鉄砲を撃ちかけた。しかし北条氏の安宅船は全体が堅い木で囲われていたので、玉が通らなかった。そのため、武田軍の大將は不利と判断し、武田水軍に船を捨てて退却するよう命じたが、武田氏の海賊は「戦いの中でどんなにすごい成果を上げたとしても、船を捨ててしまえば、それは海賊として恥である」と拒否し、両軍は日が暮れるまで戦った。決着は付かなかったが、武田の方は大勢が亡くなった。

このようにみると、駿河湾での海戦は北条軍が優勢であったように書かれています。しかし戦いは翌年にも続き、武田軍が勝った戦いもあったようです。

大きな戦いの舞台となった長浜城跡。現在は重要な遺跡として国に指定される場所になっています。巨大な城というわけではありませんが、駿河湾ごしの富士山や沼津の中心市街地、そして戦いの舞台ともなった千本松原の方も見るすることができます。ぜひ一度現地に足を運んで、昔の風景を思い起こしてはいかがでしょうか。





夏休み文化財イベント報告!

8月3日(日)開催

むかしの世界へ タイムスリップ

in 市民文化センター

今年の参加者は90名!
発掘体験や生け花体験など新しい
メニューも大好評♪
富士市や市内の博物館にも協力して
いただきました。

来年度も子供たちが文化財や地域の歴史
や文化を身近に感じることができ
るイベントを行う予定です。お楽しみに☆



文化財まちあるきマップ

文化財センターでは、市内の文化財を紹介する地図を作っています。地図を片手に皆さんがお住まいの地域の文化財をめぐってみたいかがでしょうか。

今年は **愛鷹・片浜・今沢** を作成中!

金岡・浮島・原・戸田・内浦
西浦・大平・第一地区・第二地区
のマップはこちら



案内図



9月20日(土)開催

長浜城
探検 1
2025年

長浜城跡に 暮らす 生き物たち

in 長浜城跡



長浜城にはこれまでのイベントの中で4種類のベンケイガニがいることがわかっていましたが、今回5種類目となる**コビアカベンケイガニ**を見つけることができました!



沼津市文化財センター

展示室見学 平日9時00分から16時30分
(土・日曜日、祝日、年末年始はお休み)

見学無料

〒410-0106 静岡県沼津市志下530

TEL 055-935-5010 / FAX 055-933-1270

沼津市教育委員会文化振興課 文化財企画係・文化財調査係

E-mail cul-bunkazai@city.numazu.lg.jp

